

---

**脳卒中の病後の生活で心配なのは「後遺症」「再発の不安」**  
**抗凝固薬を処方された患者の半数以上が、薬剤に対し「何らかの不满」を感じている**  
**～「脳卒中と抗凝固薬」に関する調査レポートを発表～**

---

月 460 万人が利用する日本最大級の病院検索サイト、医薬品検索サイト、医療情報サイトを運営する総合医療メディア会社の株式会社 QLife(キューライフ/本社:東京都世田谷区、代表取締役:山内善行)は、『脳卒中と抗凝固薬』に関する調査レポートを発表した。抗凝固薬を服薬しているインターネット利用者にアンケートを行い、100 人から回答を得た。

現在、抗凝固薬を服用中の患者を対象としたこの調査を通して、抗凝固薬に対して、効果面では一定の評価をし、ほぼ全ての患者が指導された通りに服薬を続けているものの、食事制限などによるQOLの低下や、用量などが頻繁に変更されることの煩雑さの面などを中心に、半数以上の患者が不满を感じていることが分かった。しかしながら、それを医師に伝えているのは不满を持つ患者の半数にとどまった。さらに、現在発売されている2薬剤についても、それぞれ一長一短あることから、現状の経口抗凝固薬では、不満足点すべてを解消するに至っていないことが分かった。近い将来に発売される、リバロキサバンでは、これらの点が解消されていくのか注目していきたい。

### 【調査結果概要】

**1) 現在抗凝固薬を服用している脳卒中発症者の半分以上は、発症時にその原因となる心房細動を診断されていなかった可能性がある (図表1)**

脳卒中発症者のうち不整脈/心房細動に罹患している、と答えた患者は 35%にとどまっていた。また約半数の脳卒中発症者が発症時に高血圧症に罹患。さらに 25%が糖尿病だったと回答。

**2) 脳卒中の再発への不安は大きく、そのためには定期的な通院・服薬が必要 (図表2)**

脳卒中発症後は「再発の不安」が発症前と比べて約4倍に増加。再発を防ぐためには定期的な通院・健康診断とともに、定期的な服薬が必要と考えている。

**3) ほぼ全ての患者が抗凝固薬を「指示通り」に服薬。しかし、「効果」の面以外では不満足を感じており、それを医師に伝えている患者は半数にとどまる (図表 3・4)**

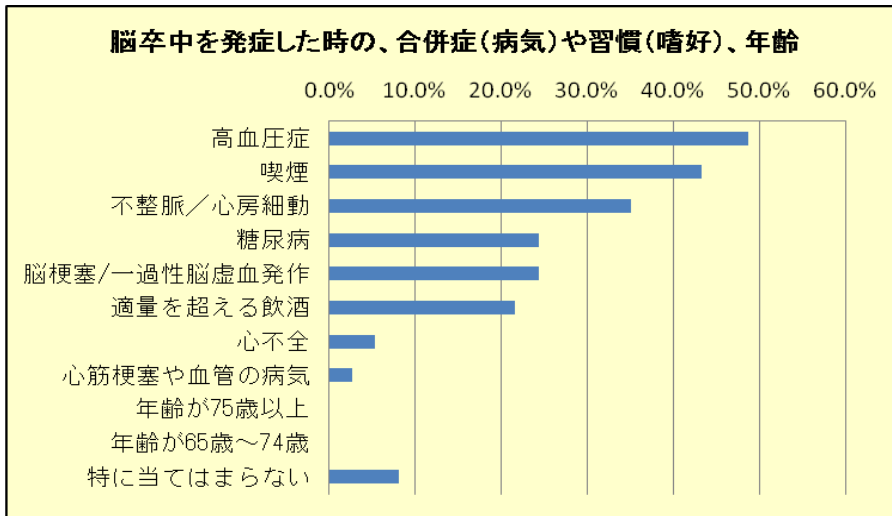
96%の患者が抗凝固薬を「指示通りに服薬」しているものの、過半数が「不満を感じたこと」があると回答。しかしながら、その不満を医師に伝えた患者は半数にとどまった。具体的な不満内容は、「食事制限」や「服用回数・用量」に関してQOLの低下に対する不満が多い。

**4) 患者は不満点を解消する薬剤を望んでいるとともに、より多くの情報を求めている**

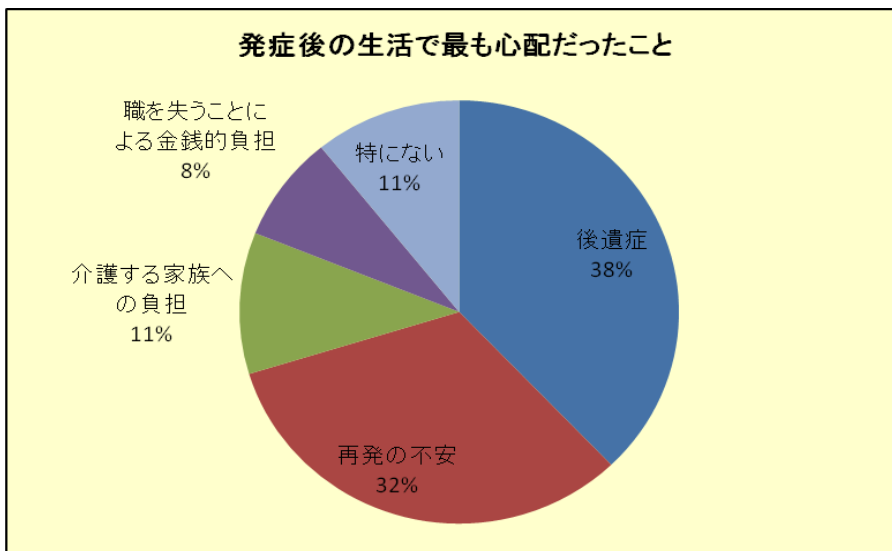
「食事制限の無い薬」など、既存の抗凝固薬では解消できない、QOLの改善を求める患者が最も多い。さらに日常生活での相談など、多くの情報が提供されることを求めている。

【調査内容抜粋】

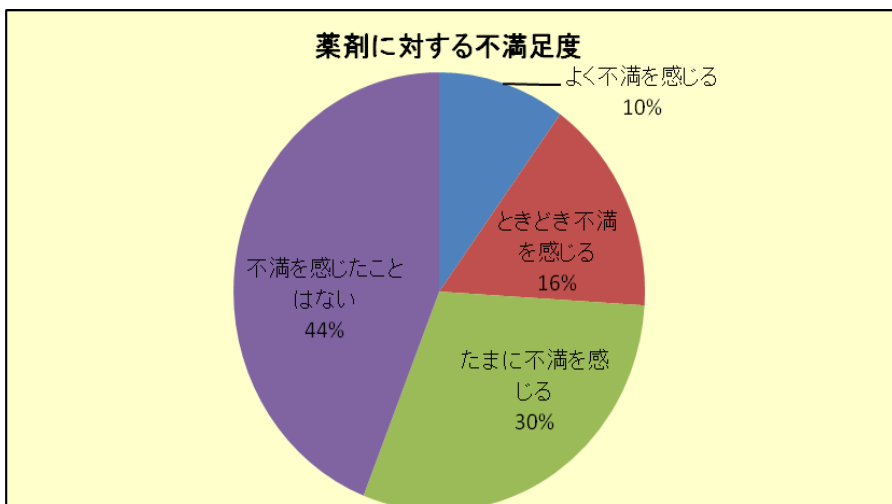
■ 図表1



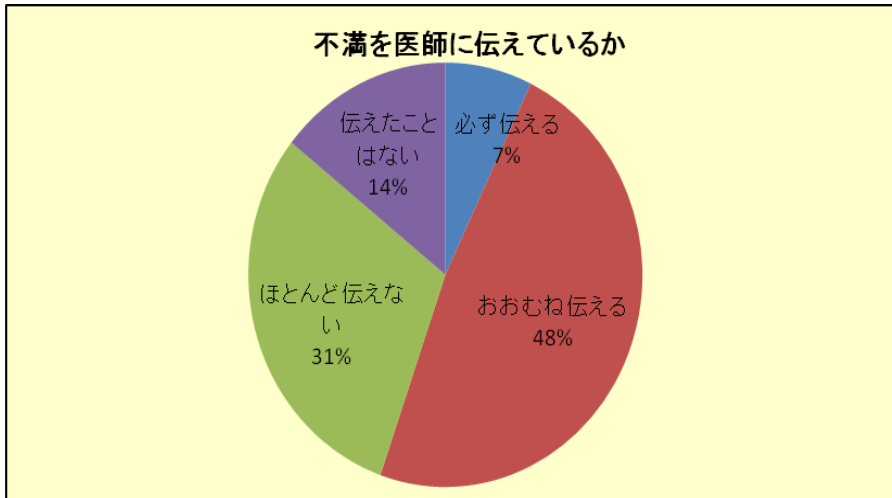
■ 図表2



■ 図表3



■ 図表4



◆ 詳細はこちらの記事より。

[http://www.qlife.jp/square/feature/q\\_research/story25231.htm](http://www.qlife.jp/square/feature/q_research/story25231.htm)

◆ 調査レポートの詳細は、以下よりダウンロードしてください。

[http://www.qlife.co.jp/news/111219qlife\\_research.pdf](http://www.qlife.co.jp/news/111219qlife_research.pdf)

---

<株式会社 QLife の会社概要>

会社名 : 株式会社 QLife (キューライフ)

所在地 : 〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 2-16-5 さいとうビル 4F

代表者 : 代表取締役 山内善行

設立日 : 2006年(平成18年)11月17日

事業内容: 健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

企業理念: 生活者と医療機関の距離を縮める

サイト理念: 感動をシェアしよう!

URL : <http://www.qlife.co.jp/>

---

本件に関するお問い合わせ先:

株式会社 QLife 広報担当 田中

TEL : 03-5433-3161 / E-mail : [info@qlife.co.jp](mailto:info@qlife.co.jp)

---